

湖東圏域の公共交通に関するアンケート調査

調査結果をご報告します!

アンケートにご回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

結果 1 現在の交通機関の利用状況

彦根市、湖東圏域ともに、大半の方がクルマで移動し、バスの利用は極めて少ない状況です。

「バスをほとんど利用しない」9割弱(8割)

日常の外出は「クルマで移動」7割(6割)

※()内は平成20年に彦根市民を対象に実施した調査結果

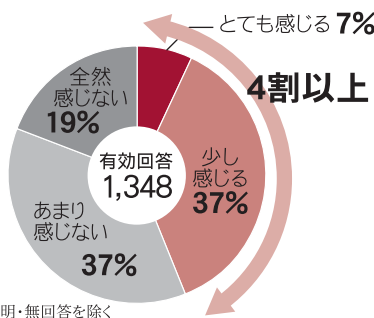
アンケート調査実施概要

- 調査対象** 住民基本台帳より地域別・年代別に計約11,000人を無作為抽出
- 調査時期** 平成21年12月3日～平成21年12月18日
- 調査方法** 各対象者にアンケート用紙を1部同封し郵送による配布回収
- 回収数・率** 有効回答数:3,347件 回収率:30.5%

結果 2 現在の生活にクルマが欠かせない人の将来の不安

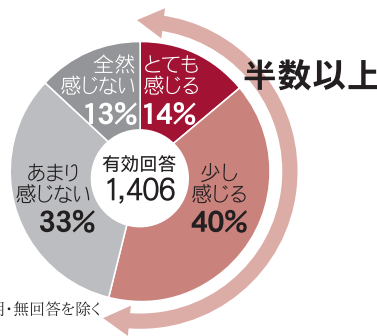
今の生活にクルマが欠かせない人でも、4割以上が将来のクルマの運転に不安を感じていて、半数以上が将来の公共交通サービスの低下に不安を感じています。

▶ 将来の運転に対する不安



※不明・無回答を除く

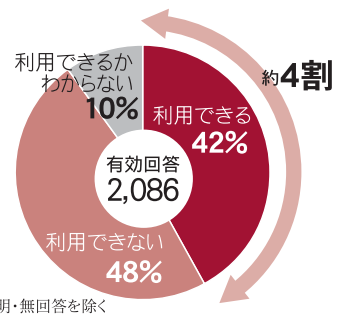
▶ 将来の公共交通サービス低下に対する不安



※不明・無回答を除く

結果 3 クルマ利用者の電車・バスへの転換可能性

約4割が電車やバスへの転換可能性を示しており、必ずしもクルマでなければいけないわけではないようです。

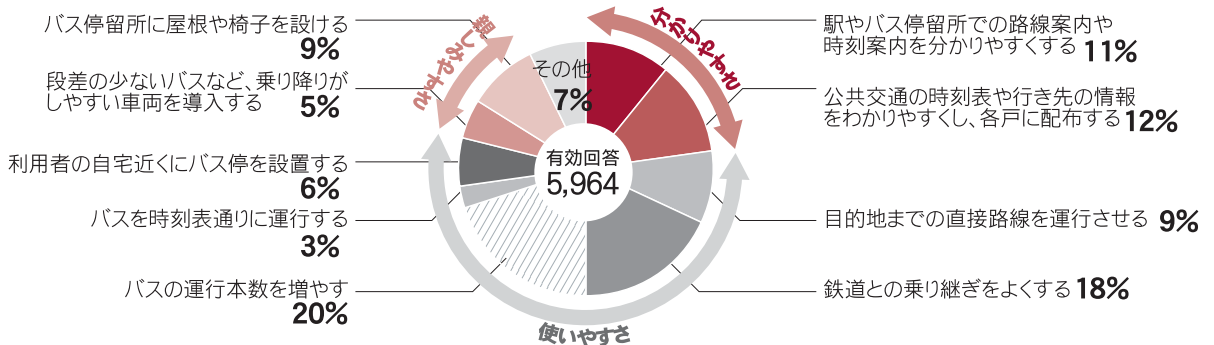


※不明・無回答を除く

条件次第では、過度のクルマ利用を控えることができる!?

結果 4 より多くの方が公共交通を利用するために必要な取り組み

使いやすさと同時に分かりやすい情報提供が必要



編集後記

少子高齢化が進む中、誰にでも使いやすい公共交通を維持するためには、行政と地域の皆様、交通事業者が一体となって地域の公共交通を盛り上げていくことが求められています。湖東圏域公共交通活性化協議会では、今回お知らせした「予約型乗合タクシー」の利用状況や利用者の皆様のご意見を確認しながら、より良い湖東圏域の公共交通の実現に向けて取り組みを進めていきます。

湖東圏域の公共交通をより良くするためのご意見をお寄せ下さい

湖東圏域公共交通活性化協議会
(事務局) 彦根市役所交通対策課

〒522-8501 彦根市元町4番2号
電話：0749-30-6134 FAX：0749-24-8517
e-mail：koutsutaisaku@ma.city.hikone.shiga.jp

【協議会の構成】

湖国バス(株)、彦根観光バス(株)、近江タクシー(株)、(社)滋賀県バス協会、滋賀県タクシー協会、私鉄滋賀県協議会、滋賀県タクシー労働組合連絡協議会、西日本旅客鉄道(株)、近江鉄道(株)、彦根警察署、東近江警察署、滋賀大学、滋賀県立大学、聖泉大学、彦根市身体障害者更生会、彦根市老人クラブ連合会、愛荘町シルバー人材センター、愛荘町秦荘老人クラブ連合会、豊郷町老人クラブ連合会、豊郷町社会福祉協議会、甲良町老人クラブ連合会、彦根交通安全協会甲良支部、多賀町老人クラブ連合会、旧多賀町公共交通会議、近畿運輸局、湖東土木事務所、滋賀県、彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町